

■ 高校3年生冬期講習 Schedule 2020~2021 ■

		12月											閉館	1月					
		19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29		30	3	4	5	6	
		土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火		水	日	月	火	水	
						終業式													
		A	A			B			A	B	A	B	A		A	B	A	A	
共通テスト演習	A: 9:00-11:00 B: 9:00-12:00	I	II	12/22 数IA 17:45-19:45 数IB 20:00-22:00				英	英 Lis	II	英 Lis	理①	I	英 Lis	II	II			
	A: 11:15-13:15 B: 13:00-15:00	国	英					国	国	I	国	理②	国	国	I	国			
	A: 14:00-16:30 B: 15:15-17:45	地歴	理①	I	理①	地歴	地歴	理①	地歴	英 Lis	地歴 公民	理①	英 Lis						
	A: 17:00-19:30 B: 18:15-20:45	公民	理②	II	理②	公民	公民	理②	公民			理②	公民						
私大数学高桐	A: 11:15-13:15 B: 13:00-15:00	私大数学 I A 13:00-15:00				私数 I A	私数 III	私数 III	私数 I A	私数 III	私数 I A	私数 III	私数 I A	私数 I A	私数 III				
私大英語漣	15:15-17:15	私英	私英	私英	私英	私英	私英	私英	私英	私英	私英	私英		私英					

理①: 化学・化学基礎・生物基礎・物理基礎・地学基礎
理②: 物理・生物

地歴・公民・理科の時間は各自終了時間が異なります

<英語+Listening>は3時間

冬期講習の期間中、塾は8:40に開きます。

例年、終了時間は表に記載されている時間より15分から20分遅れますので、それを考慮して、送迎の時間、電車の時間を考えてください。

自習室の使用は10:00からです。

3年の冬に行われるセンター対策はタイムイトの名物の一つだ。一つの教室に受験生が一同に会し、センター形式のテストを受けて解説を聞くという流れを朝から晩まで繰り返す。僕は、家に帰った後でできなかった問題をできるようにまで繰り返した。2週間と期間はあまり長くないが受けた後と前では実力が格段に違う。おかげで僕は本番で模試での最高点よりも60点近く高い点数を取ることができた。(横浜国立大 H.K.<く>虎姫高卒)

タイムイトで一番印象に残っているのは、なんといってもセンター演習でした。すごいということは聞いていましたが、みんなで一緒に同じ問題を解いているときのあの緊張感は、今思い出してもぞつとします。最初多すぎると思っていたテストも、終わってみれば不安でもうちょっとやりたいと思えるようになるくらいでした。(北海道大 S.Y.<く>虎姫高卒)

友達がタイムイトに通っていて冬期講習のうわさを聞いていたので、センターまでの一ヵ月自分を追い込みたいと思い、受講することにしました。彦根と長浜という距離は親の協力のおかげで苦になりませんでした。でも講習自体はとても大変で、これまでの自分のセンター試験に対する考え方の甘さを痛感させられました。精神的にも体力的にも辛かったのですが、タイムイトで質の高い問題をこつとたくさんこなしたおかげで、11月や12月の模試では点数が伸び悩んでいたのですが、本番では最も高い点を取ることができました。この講習を通して、英数国に加え、理科や社会といった副教科が私の場合特に、センターでとても重要なポイントとなり、これらの教科に助けられました。こうして私はセンターから前期試験にかけて良い流れを作ることができたおかげで、第一志望に合格できました。タイムイトに来て、本当に良かったです。本当にありがとうございました。(広島大 Y.T.<さん>彦根東高卒)

センター本番、古文で満点がとれたのも英語で4点しか落とさなかったのも、間違いなくあの熱い冬のおかげであつたと思っている。追い詰められた状況で素早くかつ丁寧に解き進めていく力は、あのような一種異常な状況でしか培われなと思う。追い詰められた状況でなんとか頭を働かせ、冷静に問題を処理する力は、間違いなくタイムイトの怒涛の冬期講習のおかげだと思っている。あの冬がなければ僕の家に合格通知は来なかっただろう。もうあえてあの冬期講習を語る必要もない。あれはよかった。非常によかった。そう言うほかに表現の仕様もない。(同志社大 K.I.<く>虎姫高卒)

タイムイトでは、毎年、センター試験の前に直前演習をしている。その状況は異常と言ってもいいくらいである。塾生が一つの教室の中に入って全員が一斉になってセンター対策の問題を解き、解答し解説を聞くことを一日に何度も繰り返すからである。確かに冬講は辛かった。しかし、それに相当する結果も得られる。僕が冬講の効果を実感したのはセンター試験本番である。センター試験の7教科中5教科で今までとったことがないような点数を取ることができ、これまでのマーク試験の自己最高点数より90点も多くなることのできた。でも、冬講の効果はそれだけではなかった。私立大学や国公立の試験中、難しい問題やわからない問題に出くわしてもあせったり動揺したりせず常に冷静でいることができた。そのおかげで、一度も不合格通知を見ることはなかった。現在三年生のみなさんには、この冬講をやり抜いて、センター試験で良い結果を出してもらいたい。(神戸大 N.U.<く>虎姫高卒)

なんといってもすごいのは、3年の冬期講習です。先輩や姉から聞いてはいたのですが、自分で体験してすごさがわかりました。異常です。冬なのにムンムン暑い。もちろん、これはみんなの気持ちが熱いからです。朝から夕方まで、ひたすらテストをやって解説を聞くことの繰り返し。実際、自分が冬期講習を受講している時は毎日をなんとかクリアしていくことに精一杯で力がついているのかなんてわかりませんでした。ただ、ひらすら自分の受験勉強の完成度が低いことを思い知らされる毎日でした。本当に辛かったです。悔しかったです。だから、お正月休みになんとか、みんなに追いつかなくて!!と思って本当に頑張りました。そして奇跡が起こったのです☆私は、センター本番の点数が12日のプレテストの点数よりも120点UPしました。びっくりしました!そして、これは冬期講習のおかげだと言わざるをえないです。受験は、本当に大変です。苦しいです。でも、頑張っただけいいことはあります。私は3年間1度も志望校を変えませんでした。どうしても、その大学に行きたかったのです。もしセンター本番での120点UPがなければ、合格はありえなかったと思います。(京都教育大 Y.W.<さん>虎姫高卒)